

事業所名 愛の家グループ大和西大寺

作成日：平成24年 4月20日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のスタッフへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、「3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	御入居者様に対する声掛けや対応がおろそかになりがちである。スタッフ個々が認識しつつも改善する事なく妥協的になってしまっている。	ケアや対応、声掛けについて妥協する事なく改善していく現場作り。	ケアスタッフ同士意識を高め合い、個々が改善すべきだという意識を持つ。	1ヶ月
2	2	「両ユニット間の交流」について… 行事での交流で年に数回程度しかない。連携が弱い。	ユニット間の壁をなくす。行事だけでなく、日常の交流を増やし、連携を密にして共にホームを作りあげる。	毎月行事やレク担当スタッフを各ユニットで選出し、共に話し合い連携を図る。	3ヶ月
3	3	リハビリ及び運動時間の不足(リハビリが必要な方、体重増加対策等)	リハビリ、運動等の拒否がみられても、本人様のペースに合わせ、楽しんで取り組んで頂ける内容を提供させて頂く。	体操やレクの時間、内容を入居者様考える。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。